

事業評価表

(平成20年度実施事業)

事業CD. 0110402 - 01000

京 都 府 南 丹 市
作成日: 平成21年05月12日

事業名	すこやか学園管理運営費	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直 営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等				所管部署名等
細事業名		委託先	<input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体				教育委員会 学校教育課 担当: 山内紀子
事業区分	事業分類: (B) ソフト事業 政策体系CD: 262 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 時限事業 (平成 年度迄)		関連法令・条例等	南丹市立幼児の館「すこやか学園」条例、南丹市立幼児の館「すこやか学園」管理に関する規則			

【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け
幼稚園就園前の幼児（2歳児）を対象とした親子通園事業
- ②事業を実施する必要性
在宅幼児とその保護者に対しての子育て支援事業

【事業費の推移】

		単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画
決算額または計画額		千円	1,356	1,071	1,041	1,099	1,099
うち一般職、嘱託職、臨時職 給与および共済費等		千円	0	0	0	0	0
財 源 内 訳	使用料・手数料等	千円	1,098	1,071	812	880	880
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	258	0	229	219	219
職員等従事人員		人/年	—	—	0.05		
人件費		千円	—	—	336		
事業費総額		千円	—	—	1,377		

【主な支出の内訳】

施設管理運営事業 1,041千円

【近隣市町村の取り組み状況】

なし

【前年度の評価を受けて改善した点等】

【所属長総括評価】

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
すこやか学園の運営について幼稚園等と協議を進めた。
- ②当該事業のアピール事項
就学前の児童(2歳児)を受け入れて、健全な心身の発達を支援する。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
幼稚園と連携をした事業であり、継続して進める。

事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	262	事業名	すこやか学園管理運営費		
事業CD.	110402-01000	細事業名			
所管部局	教育委員会	所管課	学校教育課	担当	山内紀子

110402-01000

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
募集	当該年度の通園児を募集するため、広報誌及びケーブルテレビによる募集広報を行う 募集案内: 19年10月26日～19年11月23日	10月・11月	
受付	各幼稚園、各支所、学校教育課に申請書の受付事務をおこなった 申請書受付: 19年11月1日～11月22日	11月	
決定	申請者に対し申請用件をチェック・入園決定通知を発送	12月	
説明会	実施幼稚園(園部幼稚園)において、保護者説明会及び該当幼児に対する面接を行う。	1月	
入園及び保育活動の実施	40組の親子を2班にわけ、週2回(月曜日・木曜日班)(火曜日・金曜日班)に親子通園してもらう。 幼稚園が用意した保育年間計画に沿って、行事や保育内容を親子で体験してもらう。 通園回数を重ねるごとに親同士の交流や子ども同士の交流が深まっていく。 また、教諭との人間関係ができていく中で、子育ての相談なども受け付けている事例もある。 常に通園親子に会った保育内容を提供していけるように教諭をはじめ園全体で研鑽を積んでいる。	4月～翌3月(通年)	南丹市全域から通園希望者がある。 定員は40組としているが、毎年40組を超える申請がある。 保育内容も好評である。 すこやか学園通園親子で、親同士の交流が卒園後も続いていることがあり、有効な子育て支援施策になっている。